

目標9 学校指導体制の充実

子どもたちの未来を切り拓く力などの育成に向け、人間性、信頼性、向上心を兼ね備えた人材を確保するとともに、教員の指導力など必要な資質・能力の向上を図るための研修を充実します。また、教員の長時間勤務の実態を改善するため、学校における働き方改革を推進します。

具体的な施策

- 教員の確保
- 教員の資質・能力の育成
- 学校における働き方改革の推進

目標10 学校教育環境の充実

安全・安心で質の高い教育環境を確保するため、老朽化やバリアフリーへの対応など学校の施設・設備や学校給食施設の整備のほか、先端技術の活用に向けたICT環境の整備を進めるとともに、望ましい学校規模の実現に向けた取組などを進めます。

具体的な施策

- 安全で快適な施設・設備の整備
- 学校給食の充実
- 望ましい学校規模の実現に向けた取組
- ICT環境の整備

目標11 学校安全の推進

自然災害、交通事故、犯罪などの多様な危険に備え、地域住民や関係機関等と連携しながら、子どもの身を守るための取組を進めるとともに、学校における安全対策の徹底に取り組みます。

具体的な施策

- 児童生徒の安全対策の推進

目標12 生涯学習・社会教育の推進体制の充実

学びを通じた人づくりや地域づくりを促進するため、地域の人材や資源をコーディネートし、地域住民の主体的な学びを促すことができる職員の専門性を育成するなど、生涯学習・社会教育の推進体制の充実を図ります。

具体的な施策

- 研修・支援体制の充実

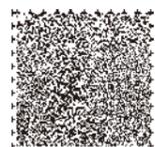
目標13 生涯学習・社会教育環境の充実

生涯学習・社会教育環境の充実を図るため、老朽化やバリアフリーへの対応など、施設・設備等の整備を進めます。

具体的な施策

- 生涯学習・社会教育施設等の整備

本計画においては、持続可能な開発目標 (SDGs) で掲げる目標4「質の高い教育をみんなに」を中心として特に関連する次の目標を踏まえています。

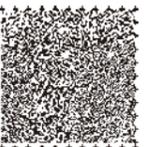


〔発行〕令和2年3月 相模原市教育委員会  
 〔編集〕相模原市教育委員会 教育局 教育総務室  
 〒252-5277 神奈川県相模原市中央区中央2-11-15  
 TEL 042-769-8280 FAX 042-758-9036

第2次 相模原市

教育振興計画

令和2(2020)～令和9(2027)年度



計画策定の趣旨

本市では、「人が財産」を基本的な考え方として教育行政を推進してきましたが、超スマート社会や人生100年時代を迎えるなど社会情勢の変化や今日的な課題に対応するため、第2次相模原市教育振興計画を策定し、本市の教育が目指す方向性を明確にするものです。

相模原市の教育が目指す人間像

受容性の高い社会や持続可能な社会の実現を見据えながら、

共に認め合い 現在と未来を創る人と掲げました。

共に認め合い

今後どのような時代になっても、一人ひとりが自分らしく輝き、多様な人々が共に生きるためには、まず自分の良いところや可能性に気づき、更には短所を含めて自分自身だと認めることが大切です。自分を認めることを通じて、自分以外の人にもそれぞれ良いところなどがあり、多様な人々がいることを理解し、皆が共に認め合い、つながり、支え合えるようになってほしいという思いを込めています。

現在と未来を創る

予測困難な時代であっても豊かな人生を送るためには、自ら学びに向かい、広く想像し、深く思考して主体的に行動するとともに、多様な人々が積極的にかかわり、高め合いながら、新たな価値を生み出すことが求められています。こうしたことを通じ、誰もが心豊かに生き生きと活躍し続けられる現在を創るとともに、人間ならではの感性を働かせ、先端技術を駆使しながら持続可能な未来を創ってほしいという思いを込めています。

基本姿勢

相模原市の教育が目指す人間像の実現に向け、これまで取り組んできた教育を大切にしながら、次の3つを基本姿勢として、教育施策を展開していきます。

1 温かさと先進性のある教育の推進

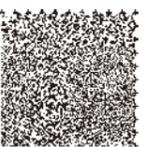
障害の有無や生育環境などにかかわらず誰もが十分に学ぶことができるよう誰一人取り残さない温かさのある教育と、進取の精神で臨む先進性のある教育を推進

2 「縦の接続」と「横の連携」

幼児期から高齢期までの生涯にわたる学びを意識した「縦の接続」と、学校・家庭・地域住民等や行政が一丸となり教育に取り組む「横の連携」を軸とした教育施策を展開

3 教育資源の効果的な活用

豊富な人材や豊かな自然環境を活用するとともに、教育現場の実情を踏まえ、課題のあるポイントに対して重点的な取組を実施



# 3つの基本方針と13の目標に基づき教育施策を展開します

## 基本方針Ⅰ 生涯にわたる学びの推進

### 目標1 未来を切り拓く力の育成

子どもたちが持続可能な未来の担い手として自分の役割を果たし、自分らしい生き方を実現するための力を身に付けることができるよう、キャリア教育を推進し、幼児期、義務教育段階、義務教育終了後という学びの連続性を意識した教育活動を各発達段階に応じて展開します。日々の授業や学校生活の様々な場面において直面する様々な課題を解決することにより、自立に向けて必要な知識・技能を習得し、他者と協働しながら主体的に探究していく学びの充実を図ります。

#### 具体的な施策

- キャリア教育の推進
- 学びの連続性を意識した教育活動の展開
- 学力の向上に向けた取組の推進
- 豊かな心を育む教育の推進
- 健康的な体づくりの推進

### 目標2 新しい時代に活躍できる力の育成

世界に目を向け、様々な分野で活躍できる人材を育成するため、学校において、自国や他国の歴史・文化理解を深め、互いの考えを伝え合い、理解し合える英語によるコミュニケーション能力の育成を図ります。また、様々な教科等においてプログラミング教育を推進し、論理的思考力や先端技術を使いこなす力などの情報活用能力の育成を図ります。

#### 具体的な施策

- グローバルに活躍できる力の育成
- 情報社会で活躍できる力の育成

### 目標3 共生社会の実現に向けた取組の推進

共生社会の実現に向けて、多様性や人権、命を尊重する子どもたちの心を育成するとともに、障害、母語が外国語のほか、生まれ育った環境などにより様々な困難を抱える子どもたちや、不登校・いじめの状態にあるなど悩みを抱える子どもたちを温かく支援するため、一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援教育などの取組を推進します。

#### 具体的な施策

- 多様性の理解や人権意識の向上
- 特別支援教育の推進
- 特別支援教育の体制の充実
- 不登校やいじめなどへの対応
- 学びの機会の確保

### 目標4 生涯にわたって学び生かす学習機会の提供

誰もが豊かな人生を送ることができるよう、学び始めるきっかけづくりを進めるとともに、仲間とつながりながら楽しく学び、学んだことを生かすことができる学習機会を提供します。また、一人ひとりの可能性を広げるため、生涯にわたって必要な知識や時代の変化に柔軟に対応できるスキルを身に付けることができるよう、多様で質の高い学習機会を提供します。

#### 具体的な施策

- 生涯にわたる学習機会の提供
- 学んだことを生かす機会の提供
- 学習機会に関する情報の発信

## 目標5 生涯にわたり楽しむことができるスポーツ活動の推進

誰もがライフステージや多様なニーズに応じて身近にスポーツを楽しむことができるよう、機会の充実を図るとともに、体力づくりから競技力の向上まで、市民のスポーツ活動を支援します。

#### 具体的な施策

- 誰もが楽しむことができるスポーツ機会の充実
- 子どもたちが楽しむことができるスポーツ機会の充実

## 基本方針Ⅱ オール相模原で取り組む地域教育力の向上

### 目標6 子どもたちの成長を支える取組の推進

未来を担う子どもたちの育成を図るため、子どもたちや学校の抱える課題の解決に向け、子どもに関わる活動の担い手を育成するとともに、地域と学校がパートナーとして連携・協働するための仕組みづくりなど、地域全体で子どもたちの成長を支える取組を進めます。

#### 具体的な施策

- 地域と学校の連携・協働
- 子どもの居場所・遊び場づくり
- 青少年活動の推進

### 目標7 学びを通じた絆づくり・地域づくりの促進

地域コミュニティの維持・活性化に取り組んでいくため、地域課題の解決に向けた学びや地域に根差したスポーツ活動などを通じて、地域の担い手を育成するとともに、多世代にわたる絆づくりや活気ある地域づくりを促進します。

#### 具体的な施策

- 住民主体の公民館活動の推進
- 市民主体の社会教育事業・スポーツ活動の促進
- 地域の歴史や伝統文化の継承

### 目標8 家庭を支える取組の推進

家庭環境の多様化や地域コミュニティが希薄化する中で保護者が孤立しないよう、家庭教育に関する学習機会の充実や、地域における家庭教育支援の担い手の育成、関係機関との連携の強化など、行政・学校・地域住民等が連携して家庭を支える仕組みづくりに向けた取組を進めます。

#### 具体的な施策

- 家庭教育支援の充実
- 子育て支援の推進

